

令和6年7月2日

長野市が参画する衛星データ活用プロジェクトが 内閣府モデル実証事業に2年連続で採択されました

市では、未来の産業基盤の強化に向けて、今後大きな成長が期待される宇宙利用産業の分野に重点的に取り組んでおり、その一環として、行政業務での衛星データ活用を推進しています。

この度、本市がサービス利用者として実証チームに参画する「AIを活用した光学衛星とSAR衛星データによる固定資産異動判読調査業務の効率化」が、内閣府宇宙開発戦略推進事務局が公募した「令和6年度 課題解決に向けた先進的な衛星リモートセンシングデータ利用モデル実証プロジェクト」(以下「モデル実証事業」)^{※1}に採択されたので、お知らせいたします。

1 概要

- (1) 実証プロジェクト名 : 「AIを活用した光学衛星とSAR衛星データによる固定資産異動判読調査業務の効率化」
- (2) 実証チーム : サービス提供者 株式会社 Ridge-i
サービス利用者 長野市
- (3) 実証期間 : 令和6年7月～令和7年3月
- (4) 主な実証内容 : 現状航空写真データを利用して行っている固定資産異動判読業務に、衛星データと変化検出AIを導入することにより、精度比較を行う等、業務効率化につながるか検討するもの

【株式会社 Ridge-i】

本社所在地: 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 438

設立: 2016年7月

事業内容: ① AI・ディープラーニング技術のコンサルティングおよび開発

② 共同事業、ライセンス、保守モデル、自社開発等によるプロダクトの提供

③ 人工衛星データAI分析サービスの提供

2 モデル実証事業について

内閣府 令和6年度モデル実証事業ホームページ

<http://www.uchuriyo.space/model/>



内閣府ホームページ

3 その他

本市は宇宙ビジネス創出推進自治体^{※2}として、昨年度の内閣府モデル実証事業「機械学習手法を用いた不法盛土箇所の検出及び地盤変動リスク分析」に続いて、実証フィールドを提供するサービス利用者として2年連続での採択となりました。

※1 モデル実証事業

企業や官公庁、自治体が抱える課題の解決に資する衛星リモートセンシングデータの利用モデルの実証を行い、その効果进行评估すると共に、実証の成果を実際のビジネスへつなげていくことを目指す事業です。実証にあたっては、衛星データを活用したサービスを提供するものと、実際にそのサービスを自らの事業等に利用する者とのチームとなることで、エンドユーザーのニーズを踏まえた「真に使えるサービス」の創出を図ります。

※2 宇宙ビジネス創出推進自治体

地域における自律的な宇宙ビジネス創出を加速させるため、衛星データ等を活用した宇宙ビジネス創出を主体的・積極的に推進する自治体。

経済産業振興部 イノベーション推進課

(課長) 轟 貴彦

(担当) 鎌田 秀樹

TEL : 026-224-9711

FAX : 026-224-5095

E-mail : innovation@city.nagano.lg.jp

FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたらしく生きる。長野市